

1. YP 5 - 7 体制について

1. YP 5 - 7 エリア体制一覧		
名前	担当	連絡先/備考
小川 幸一	C 神奈川県 1 種	090-8735-0132 / 無線所持

ポジション	T O	警備員	整備員
YP5	3 名	5 名	2 名
YP6	2 名	-	2 名
YP7	3 名	-	2 名

2. チェックポイント別 TO 一覧

YP5 (エリートパラ / エリート)		
名 前	担当	備 考
山口 政芳	競技者接近監視担当	長崎県 1 種
八田 準一郎	競技者接近監視担当	滋賀県 2 種
吉水 英雄	競技者接近監視担当	神奈川県 3 種

YP6 (エリートパラ / エリート)		
名 前	担当	備 考
熊澤 奈弥	競技者接近監視担当	神奈川県 2 種
佐藤 美佳子	競技者接近監視担当	千葉県 3 種

◇競技中の観客状況を想定した旗の視認性の確認、前後の監視担当と立ち位置等の調整を行う

◇前の C P 6 監視担当の旗掲揚を確認後、後続の監視担当へ適切なタイミングで旗を掲揚し、一団全体が通過後に降旗する

◇パラ終了後、コース転換を設営班が実施、必要に応じてお手伝いをお願いします。

◇前方にて落車等のアクシデントが発生した場合は、赤旗を左右に振り選手への注意喚起を行う
N T O と事前確認する

◇YP5：ゴール手前横断路は、エスコートキッズが各カテゴリーのフィニッシュにあわせて最大 90 名+保護者 1 名ずつ、計最大 180 名がゴール裏へ移動のため横断するので速やかに誘導する

YP7 (エリートパラ / エリート)		
名 前	担当	備 考
浦邊 憲之	横断路監視担当	千葉県 1 種
今泉 喜樹	横断路監視担当	佐賀県 2 種
中橋 麻理	横断路監視担当	東京都 2 種

◇担当の横断路警備員および整理員と横断方法（右側通行・左側通行にするかなど場所の特性を勘案する）の確認を行う

◇前の C P 6 監視担当の旗から安全を確保した横断タイミングを判断し横断路警備員・整理員へ指示する

◇各カテゴリーのレースの間、および最終選手通過後に横断路は開放する。ただし、横断路からコース内へ観客が侵入しないようにコーンバーなどを利用して導線を制御すること

2.備品について

- ◇無線機 1機（小川 C）
- ◇トラメガ 3機（YP 5, 6, 7 用）
- ◇赤白旗 3組（YP 5, 6, 7 用）
- ◇黄色旗 3本（YP 5, 6, 7 用）
- ◇踏み台 3台（YP 5, 6, 7 用）
- ◇粘着テープ赤白黄 各 1本（布ガムテープ）（YP 5, 6, 7 用）
- ◇竹ぼうき 各1本（YP 5, 6, 7 用）
- ◇ゴミ袋 各1枚（YP 5, 6, 7 用）

3.受付・集合について

◎5月12日（金）受付場所および時間

集合場所：ワークピア横浜2階「くじゃく」 <https://workpia.or.jp/banquet/>

受付時間：16時30分～17時00分、ミーティング 17時00分～17時30分

◎5月13日（土）、14日（日） 集合場所および時間

集合場所：山下公園内 KnTUテント

集合時間：5時30分

大会期間中の遅刻・欠席の連絡は、前日までは県連合事務局（070-3236-2277）、当日は小川（090-8735-0132）までご連絡ください。



4. 《エリート・エリートパラ》コースチェックポイント図・スタッフ配置図

コース図【山下公園】



エリア

YP 1 - 7

所 轄

山下公園管理事務所

担 当

エリア管理：Cerespo
SportsEdge
警備会社：国際連邦警備
保障

時 間

【交通規制時間】
6 : 30 ~ 15 : 20

業務内容

【カラーコーン設置間隔】
直線は10m間隔
カーブは2m間隔

【交通標識の被覆】
交通規制後、スタッフにより
実施。

凡 例

- バイクコース
- ランコース
- TO
- 整理員
- スポーツ推進委員
- 交通警備
- 雑踏警備
- 鉄 柵
- プラ 柵
- 規制用カラーコーン
- 競技用カラーコーン
- 車両導線
- 横断路
- ローピング
- 備品置場

- -
- ① 枠内の数字は設置する数
② 塗潰の枠はバテ競技終了後に
に転換する設置物

